

公表日

2025 年 3 月 20 日

事業所名

こぼんはうさくら真岡熊倉教室

保護者等数(児童数) 4名

回収数 4件(割合100%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4件				十分に確保されていて、子どものびのびと過ごせている。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	4 件				職員紹介欄を見る限りでは適切な配置数と認識している。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4 件				本人にとって活動しやすい構造で、配慮がされている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	4 件				良く清掃ががされていて、安心して通わせることができています。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4 件				資格を持った職員も多く、適切な支援をしてくれている。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4 件				個別支援の内容と日々行っている、内容があっている。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4 件				家庭の状況、ニーズがヒヤリングによって分析されたうえ、反映されている。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4 件				本人の特性に適した項目が、適切に決定され、支援内容に設定されている。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4 件				実施されていると都度感じます。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4 件				新しいプログラムが入っているので、子どもは楽しいと話している。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。		3 件		1 件	特に必要はないと感じている。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4 件				記録もあり、説明もされている。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4 件				記録もあり、説明もされている。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2 件	1 件		1 件	支援経過記録を参考に、家庭でできることは実施しているため、今のところは必要ないと感じている。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	3 件			1 件	モニタリングを通して、相談や助言をいただく機会があり、助かっている。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4 件				常に助言をいただき役立っている。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4 件				常に寄り添っていただいているので感謝している	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		2 件		2 件	当方の関心が薄く、積極的に参加したいとは考えていない。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4 件				必要に応じ、相談させていただきます	お待ちしておりますとお伝えする。

保護者への説明等	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4件				家庭的な雰囲気、伝達しあえる状況が継続されている	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3件			1件	Instagramを日ごろから拝見しています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4件				十分に留意されている	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3件			1件	Instagramで、職員が消火訓練を実施しているのを拝見し、日ごろから取り組んでいるのだと感じました。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3件			1件	子供から、避難訓練をした話をよく聞いています。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4件				ケガなどなく、安全に支援が行われていると感じる。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3件			1件	そういう場面に遭遇したことがないためわからない。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	4件				子どもだけでなく、親も安心してお任せできている。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4件				とても楽しみにしている。自分でできることがたくさん増えました。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	4件				発達状況に合わせて、支援をしていたと思っています。	

公表日

2025

年

3

月

20

日

事業所名

こぼんはうすくら 熊倉教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5件		適切ではあるが、体が大きくなるにつれて狭くなっているので、外の活動なども増やしながら支援に努めている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5件		利用定員と照らし合わせながら、勤務表を作成し、安心安全にみられるように工夫している。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5件		言葉が離せない子もいるので、わかりやすく可視化をしている。 ドアなど指を挟まないための工夫をしている	バリアフリー化はできていない
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5件		日ごろから掃除を徹底し清潔さを保っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5件		子どもの様子や、状況に応じて個別の部屋を使用できるようにしている。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5件		日々職員間で話し合いを行いながら、業務改善に努めている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5件		保護者からの意見を参考に職員会議等で話し合いをしながら、できることは取り入れられるようにしている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5件		一日ごとに、その日に起こったことなど話し合いをして、次につなげられるようにしている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4件	1件	本部の人が来た時に、評価をしてもらいそれを踏まえて改善につなげている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5件		研修に参加できるものがあるときには、積極的に教室から一人は参加で切っような体制が整えられている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5件		モニタリング等の時に支援プログラムを見せながら、支援状況について話をするようにしている。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5件		しっかりニーズを組むのと同時に、日ごろの子どもの様子と合わせて作成している。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5件		風通しのいい職場を意識し、全員が意見を言える場を設けている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5件		しっかり話し合いのもとに、計画区ができています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5件			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5件			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5件		立案チームとまではいかないが、全職員で話し合いを設けながら活動プログラムを考えるようにしている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5件		毎月新しいものを用意できるわけではないが、子どもたちが飽きないようにルールを変更したり工夫をしている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5件		一か月前から予定を組むが、臨機応変に対応できるようにその日ごとに打ち合わせをしながら支援している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5件		毎日しっかり話し合いをする時間を設けることができています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5件		その日のうちにしっかり打ち合わせをするようにしているが、送迎などでできない時には次の日に必ず行っている。	

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5件		記録は怠らないように、職員全員徹底している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5件		定期的にしっかり行っている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5件		児発管を筆頭に会議などに積極的に参加している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4件	1件		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5件		利用児童が通っている、園とは情報の共有をしながら、総合理解に努めて入りう。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1件	4件	必要になった際にはしっかり情報共有をしている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5件		年に数回スーパーバイザーの方が来て、アドバイスをいただけている。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		5件	交流の時間が設けられないというのが現状。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5件		送迎の際などに、その日の様子を伝えると同時に気になったことがある時にはすぐにお伝えするようにしている。	
保護者への説明等	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1件	4件	家族で参加できる研修を見つけ、情報提供できる体制を作れるようにする。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5件		常に分かりやすい説明を心がけている	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5件		モニタリング等を行い、ご家族様の意向を聞いたうえで、支援計画作成を行っている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5件		しっかり書面で保護者にサインをいただき、同意の確認をしている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5件		保護者からの要望や、支援をみて必要性を感じたときにはすぐに行うようにしている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		5件	要望の声が上がった時には検討するようにする。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5件		要望があった際に、迅速に動けるように教室内全体で意識をして動いている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5件		インスタグラムを用いて、週に二回は投稿して、活動の様子を伝えられるようにしている。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5件		個人情報になるものは、金庫に保管したり、パソコンにもロックをかけ外部に漏れないように心がけている。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5件		情報をしっかり整理し、保護者様に過度に心配を与えずぎないように配慮している。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5件	時間との関係で、中々そういった会を開くことが出来ていないのが現状。	

非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5件		年に数回避難訓練等を行うと同時に、インスタグラム等で、保護者様にも情報共有出来るようにしている。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5件		災害を想定して、その都度訓練を実施している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5件		利用が始まる前に、子どもの情報を保護者様に書類で残してもらい、しっかり職員全員が把握できるようにしている。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4件	1件	アレルギー対応についてはしっかり確認をし、誰でも対応できるようにしている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5件		安全計画については、支援中に起こりそうなことを想定し、職員全員で話し合いをしたうえで、管理をしている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5件		しっかり、連携が取れる体制を整えたうえで支援を行っている。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5件		支援中に起こった、怪我等に繋がるような事柄はすぐに書類で残し、職員全員で再発防止に努めている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5件		年に一度、教室内で一人は研修に参加し、その研修内容を会議等で周知してもらえ体制を作っている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5件		身体拘束についても研修に参加し、全員が理解したうえで、支援できるようにしている。また、保護者から書面で同意も得ている。	